

2022年6月3日

アクションプランの取組状況

令和3年度第4四半期（1月～3月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。
アクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。
当社は、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んでおります。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 取組状況について

- 花咲線では、ご利用の少ない駅の廃止を行い、維持管理費の節減に取り組みました。
- 宗谷線では、高校通学利用者の利便性向上のため、高校の近くに駅を移設し、あわせて駅名を改称することで、鉄道の利用を促進する取り組みを行いました。
- 石北線、室蘭線では、列車の乗り方や利用方法をわかりやすくまとめ、広報誌や町民向けTV放送で周知しました。
- 地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

2. 今後の進め方について

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら、地域の皆様と線区の活性化のため、アクションプランを推進し、利用促進・経費節減に取り組んでまいります。

釧網線(釧路～網走間)

「周年イベント2021」を開催

(1月22日撮影・釧路駅)



釧網線全通90周年・花咲線全通100周年の節目を祝うイベントとして、1月22日釧路駅において「ひがし北海道物産展」を開催しました。沿線自治体の皆様により沿線の特産品などが販売され約1,500人の来場者がありました。

「流水物語号」運行初日のおもてなしの実施

(1月29日撮影・網走駅)



網走市とオホーツク総合振興局は、流水物語号運転初日(1月29日)に、網走駅にて出発セレモニーを開催し、ご当地キャラクターによるお見送りを行いました。また、浜小清水駅では小清水町によるお出迎え、お見送りを実施し、釧網線の魅力をPRしました。

花咲線(釧路～根室間)

ご利用の少ない駅の廃止による維持管理費の節減

(3月11日撮影・糸魚沢駅)



地域の皆様のご理解をいただき、3月のダイヤ改正で糸魚沢駅を廃止しました。廃止前日(3月11日)には、同駅に停車する列車に対して地元住民の皆様による横断幕を掲げ、お見送りを行いました。

地球探索鉄道花咲線ブランディングの取り組み

(3月1日撮影・釧路駅)



根室市は、冬期における花咲線利用可能性調査事業として、2両運行を行っていることをPRするポスターやパンフレットを作成しました。根室駅・釧路駅をはじめとする沿線各駅や札幌駅などでも掲出しました。

石北線(旭川～網走間)

石北線利用促進動画の配信

(第1回目:2月21日配信)



北見市は、石北線の利用促進を目的に動画を4回に分けて作成しています。第1回目は「石北線って何?」というテーマで2月21日に配信しました。石北線の駅、車両などの基本情報、成り立ちや由来等の歴史などをPRしました。

新型車両の乗降方法について広報誌に掲載

(愛別町広報誌2月号掲載紙面)



当麻町と愛別町では、3月のダイヤ改正で旭川～上川間に追加投入されたH100形の乗降方法について、町の広報誌で町民にわかりやすく周知しました。

※経費節減の取組を緑字で記載しました。

宗谷線(旭川～稚内間)

名寄高校駅供用開始

(3月12日撮影・名寄高校駅)



名寄市は、3月12日に東風連駅から移設・改称となった名寄高校駅で「供用開始セレモニー」を開催しました。生徒作成のサインボード除幕、JRからは東風連駅メモリアルボード寄贈等が行われ、名寄高校吹奏楽部による演奏が行われました。

駅の廃止による地元主催のお別れ会の実施

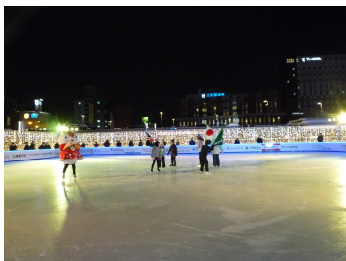
(3月11日撮影・歌内駅)



3月のダイヤ改正で廃止となった歌内駅では、廃止前日(3月11日)に地元主催の「お別れ会」が開催されました。ホームに集まった地域の皆様は横断幕を掲げ、最後の列車を見送りました。

富良野線(富良野～旭川間)

旭川駅前広場で「ゆっきリンクASAHIKAWA」の実施 (1月15日撮影・旭川駅前)



旭川市は、1月15日から2月13日まで旭川駅前広場にスケート場「ゆっきリンクASAHIKAWA」を設置しました。親子連れがスケートを楽しむ光景が多く見られ、冬の旭川駅前広場の賑わいづくりを行いました。

富良野線紹介パネルの展示 (2月5日撮影・旭川市中央図書館)



旭川市は、2月5日から6日に開催した旭川生涯学習フェアの会場に、富良野線の見どころや現状について紹介するパネルを設置し、鉄道の利用を促進する取り組みを行いました。

根室線(滝川～新得間)

広報誌に鉄道利用促進の記事を掲載 (芦別市広報誌2月号掲載紙面・一部加工)



芦別市は、広報誌2月号にJR北海道のおトクなきっぷ「HOKKAIDO LOVE!6日間周遊パス」を紹介し、地域や市民の皆様へ鉄道の関心を高めていただき、併せて鉄道の利用を促進する取り組みを行いました。

冬の富良野・美瑛キャンペーンを実施



冬の富良野・美瑛エリアの美しい風景、イベントを列車で訪れていただくため、「JRで行く冬の富良野・美瑛」キャンペーンを8年ぶりに実施しました。地域の皆様と連携し、鉄道の利用促進と観光需要を創出する取り組みを行いました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

町内TVで鉄道乗り方PR (1月19日撮影・追分駅)



安平町は「鉄道乗り方ガイド(30秒CM)」を制作し、あびらチャンネル(町内限定放送)にて3月から放映を開始しました。利用方法を紹介することで身近な乗り物としてPRする取り組みを行いました。

インスタ投稿募集で室蘭線PR



JR室蘭線活性化連絡協議会は、Instagramやポスター等で1月21日から3月6日まで投稿写真の募集を行い、室蘭線の新しい利用方法を発掘するとともに室蘭線のPRに取り組みました。今後、応募作品を掲載したポスターを作成し、札幌圏の主要駅に掲出する取り組みを行う予定です。

日高線(苫小牧～鷗川間)

むかわ竜による日高線利用促進 (3月26日撮影・桑園駅)



カムイサウルス(むかわ竜)復興トレインの紹介と、むかわ町穂別博物館へのアクセスをPRするポスター・チラシを作成し、札幌圏の主要駅に3月から5月まで掲出しました。

公共交通利用促進ポスター作成・掲示



苫小牧市は12月1日～2月14日「TOMAILLU SQUARE2021」の開催にあわせ、会場までの鉄道やバス時刻を掲載したポスターを作成し、日高線沿線の駅及び公共施設に掲出しました。